



No.	1	事業名	景観計画策定事業
<p>《景観計画策定事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度より引き続き景観計画策定業務委託により策定作業を進めた。</li> <li>・庁内検討委員会（第4回・第5回）、策定委員会（第4回～第6回）を開催し、景観計画（素案）の検討を行った。</li> <li>・第2回景観まちづくりワークショップ（中学校区ごと4会場）を開催、約60名の参加があった。</li> <li>・パブリックコメントを実施し、9名20件の意見が提出された。</li> <li>・住民説明会を開催し、3日間延べ32名の参加があった。</li> <li>・都市計画審議会を開催し、景観計画（案）について諮問・答申を得た。</li> <li>・審議会の答申を受け、平成31年3月に策定作業を完了した。</li> </ul>			
<p>ワークショップの様子</p>			

No.	2-①	事業名	景観形成事業
<p>①シンボルロード美化事業                  《シンボルロード（鏡ヶ浦通り・北条海岸駐車場）》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に「ニチニチソウ」</li> <li>・12月に「パンジー」</li> </ul>			
<p>《館山駅西口交通広場等（夕映え通り）》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に「サルビア・マツバボタン」</li> <li>・9月に「コスモス」</li> <li>・11月に「ポピー」</li> </ul>			

No.	2-②	事業名	景観形成事業
<p><b>②フラワーライン美化事業</b></p> <p>・日本の道百選にも選ばれているフラワーラインを4工区に分け、花壇への植栽（菜の花、ノースポール）を実施した。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> </div>			

No.	2-③	事業名	景観形成事業
<p><b>③北条海岸無料監視所等改修（設計）</b></p> <p>・平成4年に建設された三軒町無料休憩所は老朽化も進んでおり、修繕が必要である。そのため、30年度に補修のための設計を実施した。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> </div>			

No.	2-④	事業名	景観形成事業
-----	-----	-----	--------

④渚の駅たてやま施設改修

- ・平成30年度工事では、渚の博物館（主に収蔵庫棟）の外壁・屋根等の改修工事を実施し、白亜の壁とオレンジ色の屋根に塗装し、新たにさかなクンのイラストを2面に装飾した。また、施設をPRするための懸垂幕も2基設置した。
- ・さかなクンギャラリーの天井、照明改修を行い、新たにステージを新設した。
- ・平成29年度からの一連の工事が終了した。



No.	3	事業名	交流拠点施設機能強化事業
-----	---	-----	--------------

《渚の駅たてやま施設機能強化事業》


- ・施設の情報発信機能を強化するため、VR体験と連携して館山の海の魅力を発信するためのガイドブック「館山の海を知る 海の魅力読本」を作成した。
- ・施設の充実とともに古くなった“渚の駅”たてやまの施設パンフレットをリニューアルした。



No.	4-①②③	事業名	海辺の環境改善事業
<p><b>①海岸利用者マナー向上対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「安心・安全な館山の海水浴場の確保に関する条例」の周知及び禁止行為の指導勧告等を実施した。</li> <li>・海水浴場のマナー向上のための条例禁止事項の周知チラシ及び館山海浜ルールブックの作成し、利用者へ配布した。</li> </ul> <p><b>②海岸美化対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良好な海岸環境を保つため、通年の海岸清掃に取り組んだ。</li> </ul> <p><b>③沖ノ島環境保全事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館山湾の南側に位置する沖ノ島は「サンゴの北限域」と知られており、近年、多くのメディアで紹介されるようになったこともあり、夏季の海水浴場開設期間中は駐車可能台数を超える来訪者があり、進入路入口の手前から渋滞を起している状況である。</li> <li>・本事業により、来場者の利便性向上を図るものである。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全協力金チラシの作成、配付、来訪者の利便性向上のため、進入路の整地及び駐車区画の設置工事</li> <li>・警備業務委託</li> <li>・環境保全協力金の受付業務委託</li> <li>・夏季の繁忙期における混雑の緩和を図るため、交通誘導員の設置</li> <li>・進入路のわだち掘れの改善や駐車柵の設置により、よりスムーズに駐車できる環境を整備</li> </ul> </li> </ul>			
			
<p>条例の周知及び指導</p>		<p>沖ノ島環境保全協力金(チラシ配布及び受領)</p>	

No.	5-①②	事業名	城山公園機能強化事業
<p><b>①利便性向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・城山公園山頂の館山城（八犬伝博物館）への来訪者輸送対策としてシャトルカー運行を実施。</li> <li>・城山公園駐車場使用料の収納業務をシルバー人材センターへ委託。</li> <li>・シャトルカーの里見八犬伝錦絵の絵柄に合わせ、着用衣装は忍者風とした。</li> </ul> <p><b>②花のまちづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3月～9月を期間として第6回目となるガーデニングコンテストの作品を募集し、54件の応募があった。入賞20作品を決定し、館山ファミリーパークを会場に表彰式を開催。3会場で作品の展示を行った。</li> <li>・市制施行80周年記念「恋華めぐり」の開催。南総文化ホール（小ホール）を会場として華道家の假屋崎省吾氏を招きトークイベント等を実施した。</li> </ul>			
			
<p>シャトルカーの運行</p>		<p>恋華めぐり</p>	
			
<p>ガーデニングコンテスト表彰式</p>			

No.	6-①	事業名	航路利用促進事業
<p><b>①東京～館山航路利用者増加施策</b></p> <p>1. 情報提供・観光PR                      (1) 東京商談会、(2) 平成30年度関東ブロック物産観光連絡協議会定例記者会、(3) 都内マスコミセールス、(4) 千葉テレビ「市町村街かどクイズ」、(5) TVK(テレビ神奈川)「猫の額ほどワイド」、(6) 東海汽船(株)合同マスコミセールス、(7) ラジオ日本 特別番組</p> <p>2. プロモーション強化事業                      (1) 定期購読雑誌「ノジュール1月号」同梱ちらし、(2) 旅行読売2月号1Pタイアップ記事掲載、(3) 旅の手帳2月号1P準広告掲載、(4) レディ東京(日本経済新聞折込)、(5) 南房総生活情報誌「CLIP」広告掲載(1/26号)、(6) 定年時代3/5発行(朝日新聞折込)、(7) シティリビング(オフィス配布)</p> <p>3. モニターツアー                      (1) 館山記者クラブ対象高速ジェット船春の季節運航館山⇒東京航路往復きっぷモニターツアー                      (2) 特定非営利活動法人 おせっ会主催による「ランナーが暮らしたいまち館山ツアー」事業のジェット船モニター                      (3) ゴルフモニターツアー                      (4) インバウンド(台湾)</p> <p>4. その他雑誌等掲載                      (1) SKIP館山店大型液晶看板への掲示、(2) 新聞掲載、(3) TV取材、(4) 館山市広報等</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>1. ②関東ブロック定例記者会見PR</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2. ①「ノジュール1月号」同梱ちらし</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2. ④レディ東京(折込)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3. ②モニターツアー</p> </div> </div>			

No.	6-②	事業名	航路利用促進事業
<p><b>②戦争遺跡活用事業(赤山地下壕跡)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海上自衛隊館山航空基地のすぐ南側に所在し、年間3万8千人を超える入壕者の利便性確保を図るため、周辺整備工事を実施した。</li> <li>赤山地下壕跡の周辺環境が悪いため、景観にも配慮した整備工事をを行い、入壕者の利便性向上を図った。</li> </ul> <p>メッシュフェンス設置(H=1500) : L=91.0m                      メッシュフェンス用門扉(H=1500×W3000) : N=1箇所                      防草シート : A=200㎡                      伐木・除根 : N=1式</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; border: 1px solid black; padding: 5px;">施工前</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; border: 1px solid black; padding: 5px;">施工後</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> </div>			

No.	7-①	事業名	恋人の聖地事業
-----	-----	-----	---------

①PR費・ビジネス化支援・年間負担金

- ・平成30年9月、『館山市「恋人の聖地」活用支援事業補助金』を新たに創設し、市内事業者を対象に、地域資源である「恋人の聖地」のイメージに沿った新商品や体験メニューの開発経費の一部を補助した。
- ・平成30年12月、「シェアしたくなる場所、集めました」をコンセプトに、館山市の若手職員が選んだおすすめの場所を紹介するガイドブック「わたしだけの たてやまぶら散歩」(平成29年度発刊)の増刷を行った。増刷に当たっては、SNSでの魅力発信を強化するとともに、ガイドブックを見た方がどこを巡っているのかを把握するため、見開きページに、ハッシュタグ「#たてやまぶら散歩」を付けて画像をSNSに投稿してほしい旨の標記を追加した。
- ・平成30年12月から平成31年3月までを募集期間として、恋人の聖地をはじめとする館山のさまざまな魅力の再発見と発信を目的とした「#わたしだけの館山 インスタグラムフォトコンテスト」を開催した。

『館山市「恋人の聖地」活用支援事業補助金』により生まれた商品やメニュー(一例)



市内カフェの「恋するワッフルセット」



市内彫金工房の「ふたりで作るオリジナルシルバーリング手作り体験」



市内ジャム工房の「ハッピーオレンジドレッシング」



市内旅行会社が企画・催行した恋人の聖地を巡る星空婚活ツアー



「#わたしだけの館山 インスタグラムフォトコンテスト」



「わたしだけの たてやまぶら散歩」

No.	7-②	事業名	恋人の聖地事業
-----	-----	-----	---------

②東京湾フェリー活用事業

- ・平成30年11月5日～8日の日程で、「恋人の聖地」を活用した交流人口の拡大、並びにインバウンド及びサイクルツーリズム推進のため、台湾からサイクリング関係者を招き、「東京湾フェリーでいく恋人の聖地を巡るサイクリングファミツアー」を実施。
- ・国内向けの観光プロモーションや新たな商品造成やモニターツアー、ファミトリップも実施。



No. **8-①②** 事業名 **海辺の賑わい創出事業**

①海岸活性化プロジェクト

- ・北条海岸芝生広場にて「北条海岸BEACHマーケット」を6/3、11/4の年2回開催。
- ・積極的な広報活動などにより出店も80ブースを超え、多くの方が来場するイベントとなった。



2018/6/3(来場者:4,300人 店舗数:62ブース)



2018/11/4(来場者:4,500人 店舗数:81ブース)

②海まちフェスタ

- ・台風接近による荒天のため中止となった。

No. **8-③** 事業名 **海辺の賑わい創出事業**

③オーシャンフェスタ

- ・期 日：平成30年6月16日(土) / 17日(日)
- ・会 場：北条海岸
- ・主 催：OCEAN+FEST TATEYAMA実行委員会
- ・主 管：TATEYAMA SURF CLUB
- ・後 援：館山市・館山市教育委員会・館山市体育協会・房州日日新聞社・日本ライフセービング協会
- ・協 力：館山ファミリースポーツクラブ“わかしお”・ウォアクションスポーツ株式会社  
株式会社モミモミカンパニー・アスリートセーブジャパン・Za+costes
- ・協 賛：フランシストモークス他50社
- ・参加者数：計748名(詳細は下記のとおり)



(1日目)	・スタンドアップパドル	1,000円/人	38人
	・アウトリガーカヌー	3,000円/チーム	87人
(2日目)	・ライフセービングチャレンジ(ジュニア)	200円/人	170人
	・ライフセービングチャレンジ(ユース)	500円/人	42人
	・ライフセービングチャレンジ(フレッシュマン)	500円/人	48人
	・ライフセービングチャレンジ(マスターズ)	1,000円/人	30人
	・親子ニッパーボード&ランリレー	500円/人	70人
	・エリート	20,000円/人	60人
	・スタンドアップパドル(貸出)	500円/人	22人
	・スタンドアップパドル(体験)	500円/人	53人
	・フラダンス(体験)	100円/人	13人
	・ニッパーボード(体験)	無料	100人
	・ヨット(体験)	無料	15人



No.	9	事業名	海を活かした雇用創出事業
<p><b>①企業・起業支援</b></p> <p>●起業支援補助金 館山市内において起業する個人や法人に対し、事業を起こすために要する経費の一部に補助を行い、市内産業の振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業支援事業補助金 (対象事業者：9名※賃貸料補助：4名、開設費補助：5名)</li> </ul> <p>※業種詳細： 飲食業3件、美容室1件、製造業1件、小売業1件、児童福祉サービス1件、マリンスポーツスクール1件</p> <p><b>②企業誘致情報強化</b></p> <p>●市内経済の発展及び雇用の場の確保を図るため、企業誘致の実現に向けたトップセールスを実施した。</p> <p>※すべて一般財源による対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業訪問・交流数：37件</li> </ul>			

No.	10	事業名	海の魅力による移住定住施策
<p><b>①移住支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住相談業務委託（委託先：NPO法人おせっ会）</li> <li>・移住希望者に対する相談窓口や移住支援を実施（場所：渚の駅たてやま ※相談件数：328件）</li> <li>・東京都内での移住相談会の開催（場所：都内 回数：6回 ※相談件数：96件）</li> </ul> <p><b>②空き施設情報管理・移住施策イベント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住体感ランニングツアーや住い探しツアー、移住者交流会の実施（合計参加者数：58人）</li> </ul> <p><b>③地元企業採用力向上対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・採用力向上実践型セミナーの実施（参加者数：10人）</li> </ul>			
			
		<p>ふるさと回帰フェア2018</p>	<p>看護師ライフスタイル公開セミナー</p>
			
		<p>移住体感ランニングツアー</p>	<p>採用力向上実践型セミナー</p>